

SDGs 貢献企業支援事業補助金交付申請書【記入ポイント】

和暦(全角)でご記入ください

令和5年4月28日

公益財団法人 静岡県産業振興財団
理事長 中西 勝則 様

所在地: 静岡県〇〇市〇〇区〇〇*-*

企業名: 株式会社〇〇〇〇

代表者役職氏名: 代表取締役 〇〇 〇〇 印

連絡担当者: 〇〇部 〇長 〇〇 〇〇

T E L: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇(全角)

F A X: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇(全角)

E - m a i l: 〇〇〇@〇〇〇〇〇(半角)

〇法人実印を押してください。
〇連絡担当者氏名は、所属部署名・役職も忘れずに記入してください。
〇本社が県外の場合は、所在地の下に実施場所を記載してください。

〇和暦(全角)でご記入ください

令和5年度においてSDGs貢献企業支援事業を実施したいので、SDGs貢献企業支援事業補助金交付要綱第7の規定に基づき、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

- | | | |
|------------------|--|---|
| 1 助成事業の名称 | SDGs貢献企業支援事業
(<u>新商品</u> ・ 新サービス ・ <u>販路開拓</u>) | 申請対象事業に〇をつけてください。(複数可) |
| 2 交付申請事業名 | <u>〇〇〇〇の〇〇〇〇効率化について</u> | 30字以内で事業が的確に確認できる事業名を記載してください。 |
| 3 交付申請事業予定経費(全体) | 3,000,000円 | 〇交付申請額…千円未満切捨て
〇単位は円です。(万円単位での記入不可)
〇数字は全角で記載 |
| 4 交付申請額 | 2,000,000円 | |
| 5 事業開始予定年月日 | 令和5年7月1日 | 〇本事業の実施期間を記入してください。
〇事業開始予定年月日7月1日以降で記入してください。
〇完了予定年月日は、令和5年12月29日までの日付で設定してください。) |
| 6 事業完了予定年月日 | 令和5年12月29日 | 〇日付けは全角で記載 |

(注)申請する事業、項目に応じて修正すること。

S D G s 貢 献 企 業 支 援 事 業 事 業 計 画 書

1 交付申請事業名 ○○○○の○○○○効率化について 30字以内で事業が的確に確認できる事業名を記載してください。
※様式第1号記載の事業名と同じ

2 事業区分 新商品 ・ 新サービス ・ 販路開拓 申請対象事業に○をつけてください。
(複数可)

3 申請者の概要

企業名	○○○○株式会社	資本金	10,000千円
代表者名	○○ ○○	従業員 (パート従業員含む)	30人
設立年月日	(元号) 和暦(全角)でご記入ください 昭和59年6月20日	業種	日本標準産業分類の「細分類」 で記載して下さい。 (細分類→4桁で表示されている ものです) 数字は全角で記載
所在地	〒000-0000 静岡県○○市○○区○○*-*	主要製品	
		電話番号	
		FAX	000-000-0000
連絡責任者	役所属 製造部 課長	携帯電話番号	000-0000-0000
	氏名 静岡 太郎	E-mail	abc@cde-shizuoka.or.jp
決算期	令和5年3月(直近期)		令和4年3月(直近期の前期)
売上高	250,000千円		230,000千円
営業利益	△3,000千円		21,000千円
経常利益	△3,500千円		18,500千円

4 交付申請事業概要

(1) 本事業の目的

- ・今回の事業に取り組む目的を記載すること。
- ・申請事業者の独自性、技術的強みなども含め記載すること。
- ・社会的な市場ニーズや製品コンセプト、ターゲットなども記載すること。

(2) 事業の内容（実施方法）

- ・今回の事業の実施方法を具体的に記載すること。

(3) 本事業実施により社会・環境・経済にどのように貢献するのか具体的に示してください。

【社会面への貢献】

【環境面への貢献】

- ・SDGs 貢献企業支援事業申請にあたっての肝になります。
どのようなかたちで貢献できるのか具体的に示してください。
この項目の記載により事業者の本事業への取組姿勢について判断します。

【経済面への貢献】

(4) SDGs 目標と静岡県 の 12 の政策 (34 の政策の柱) と本事業の内容との整合性

SDGs 目標 (番号記載) (別紙 1、縦列)	静岡県 12 の政策と 34 の政策の柱 (番号記載) (別紙 1、横列)	内 容
例) ⑧	7-① 8-④	SDGs の達成に向けて事業者が具体的に取り組む内容を記載 記載例は確認後、消去してください。
		<div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 目標と静岡県の政策と申請事業との整合性を具体的な取り組み内容から記載してください。 ・この記載事項から SDGs 普及に期待できる効果を読み取ります </div>

【SDGs 達成に向けての17の目標】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ① 貧困をなくそう | ⑩ 人や国の不平等をなくそう |
| ② 飢餓をゼロに | ⑪ 住み続けられるまちづくりを |
| ③ すべての人に健康と福祉を | ⑫ つくる責任 つかう責任 |
| ④ 質の高い教育をみんなに | ⑬ 気候変動に具体的な対策を |
| ⑤ ジェンダー平等を実現しよう | ⑭ 海の豊かさを守ろう |
| ⑥ 安全な水とトイレを世界中に | ⑮ 陸の豊かさも守ろう |
| ⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ⑯ 平和と公正をすべての人に |
| ⑧ 働きがいも経済成長も | ⑰ パートナリシップで目標を達成しよう |
| ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう | |

※SDGsの目標は取り組む事業内容に応じて複数選択を推奨

※SDGs の 17 の目標と静岡県の 12 の政策 (34 の政策の柱) との関係性は「別紙 1」参照

※記載方法は当財団革新企業支援チームTEL054-273-4434までお問い合わせください。

(5) 交付申請事業の実施日程

事業実施項目 (何をするのか)	日程 (いつからいつまで)	実施概要 (どのようにやるのか)	協力先・委託先等 (だれと)
① マーケット調査	令和5年7月～8月	委託先によるモニター調査	〇〇企画(株)
② 成型機の整備	令和5年8月～9月	成型機の調整・整備	〇〇サービス
③ 原材料の確保	令和5年9月～10月	業者への確保打診	〇〇ミート
④ 試作	令和5年10月～11月	自社にて試作	〇〇研究所
⑤ 商品デザインの検討	令和5年10月～11月	SDG 訴求デザインの検討	〇〇企画(株)
⑥ 包装資材の決定	令和5年11月～12月	デザイン決定と発注	〇〇包装(株)
⑦ テスト販売・評価	令和5年12月末まで	自社店舗他	〇〇店

(6) 交付申請事業の売上計画（申請企業全体の売上計画ではなく、SDGs 補助事業に限る）

(単位:千円、半角数字)

	採択年度 (令和5年 3月期)	採択1年後 (令和6年 3月期)	採択2年後 (令和7年 3月期)	採択3年後 (令和8年 3月期)	採択4年後 (令和9年 3月期)	採択5年後 (令和10年 3月期)
売上高	0	300	800	2,000	5,000	10,000
営業利益	0	25	75	200	500	1,000
経常利益	0	10	30	180	350	800

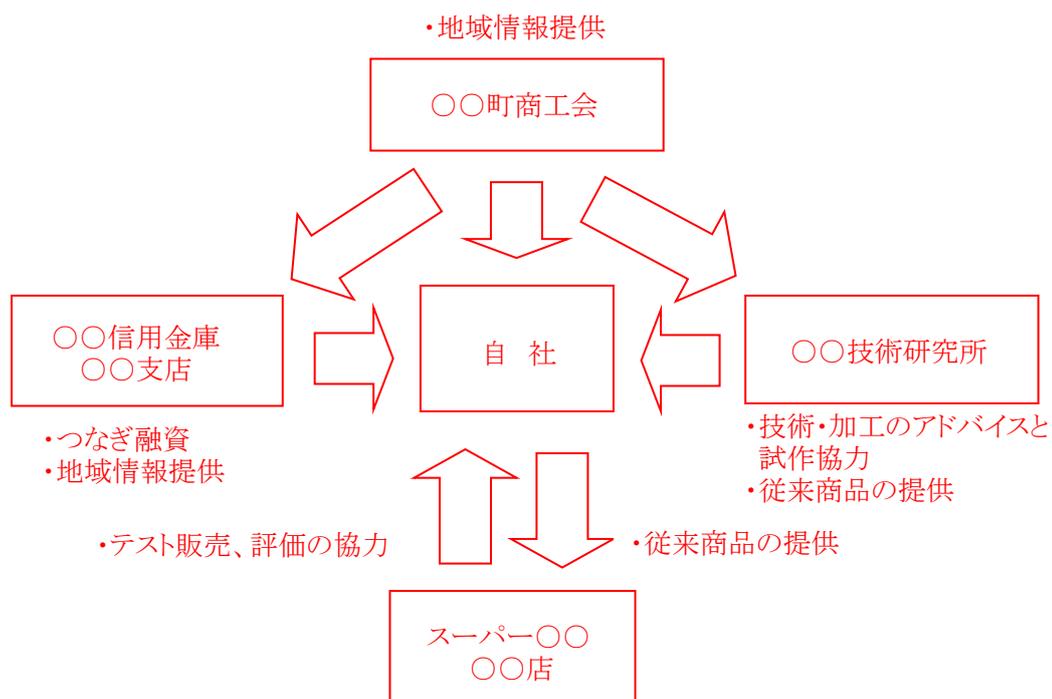
※売上高の定量的算出根拠とその妥当性を示してください。

・実現可能で現実的かつ定量的な売上高算出根拠を示してください。
 ・慈善事業ではありません。儲けてもらわなければ意味がないというスタンスです。

(7) SDGs達成にむけた地域連携・支援体制概要

		本事業における役割
企業・団体等名称	〇〇技術研究所	技術・加工のアドバイスと試作協力
担当者職・氏名	商品開発課 課長 〇〇 〇〇	
所在地	静岡県〇〇市〇〇区〇〇*-*	
企業・団体等名称	〇〇町商工会	協力先企業の企業情報や展示会等での販路支援
担当者職・氏名	〇〇支援課 課長 〇〇 〇〇	
所在地	静岡県〇〇市〇〇区〇〇*-*	
企業・団体等名称	〇〇信用金庫 〇〇支店	地域のニーズ情報の提供とつなぎ融資
担当者職・氏名	支店長 〇〇 〇〇	
所在地	静岡県〇〇市〇〇区〇〇*-*	
企業・団体等名称	スーパー〇〇 〇〇店	テスト販売・評価の協力
担当者職・氏名	店長〇〇 〇〇	
所在地	静岡県〇〇市〇〇区〇〇*-*	

(フロー図)



・ 自社を中心として、〇〇町商工会、〇〇技術研究所、〇〇信用金庫〇〇支店、スーパー〇〇〇〇店の協力を得ながら、地域の厄介者扱いされていた産物「●●●●●●●」を使用した加工品を全国の市場に展開する●●●プロジェクトを立ち上げ、●●町と言えば、「●●●」と認識されるような地場加工品を開発し、持続可能な地域づくりを目指し、地域連携の中で開発することを目的とする。

- ・ 連携・支援連携体制を図式化して、商品や役務、資金の流れ等をわかりやすく記載。
- ・ 「連携体をつくる妥当性」をわかりやすく表現すること。

5 過去3年間の補助金事業採択履歴

採択年度（和暦）	令和元年度
補助金申請先	公益財団法人 静岡県産業振興財団
補助事業名	地域ビジネス応援事業
事業テーマ	地元特産品の「筍」加工品の販路開拓プロジェクト
今回の提案との違い	令和元年度は、特にSDGsは意識せずに、地元特産品による地域の活性化を目指したが、今回は、地域の厄介者扱いされていた産物である●●を加工品にすることで地域の困りごとを解決することにより、持続可能な地域づくりに寄与できたらと考えている。

採択年度（和暦）	
補助金申請先	
補助事業名	
事業テーマ	
今回の提案との違い	

様式第3号（用紙 日本産業規格A4縦型）

（シート1枚以内で記載）

資本等一覧表

（令和5年4月28日現在）

申請事業者名：株式会社 ABC加工

1 資本金 10,000 千円
（うち大企業からの出資； 0 千円, 0 %）

2 株主構成

株主氏名	大企業に該当する場合○	持株数	持株比率 (%)	備考
ABC 太郎		1,000	50	代表取締役
ABC 芙美子		500	25	取締役経理部長
ABC 俊郎		500	25	取締役営業部長

【注意】①持株比率の高い順に記載すること。②持株比率の合計が67%以上になるよう記載すること。

3 役員構成

役職名	氏名	大企業の役/職員を兼ねている場合○	備考